

公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	社会福祉法人 千葉県身体障害者福祉事業団	県所管課	健康福祉部障害福祉事業課
代表者	理事長 伊東 健司	電 話	043 - 223 - 2339
所在地	千葉県緑区誉田町1丁目45番2		
電 話	043 - 291 - 1831		
設立年月日	昭和55年11月22日		
ホームページ アドレス	https://www.chiba-reha.jp/corporation/		
事業内容	県の社会福祉事業の推進を図り、広く県民福祉の向上と増進に寄与することを目的に、千葉県千葉リハビリテーションセンターの管理運営を行う。		

1 出資等の状況(R3.4.1現在)

(単位:千円)

資本金(又は出捐金)	10,000
------------	--------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	10,000	100.0%	1	
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(R3.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	県	
		市町村	
	国又は政府系機関		
	民間法人		
	その他		

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総資産	3,275,743	3,403,116	3,282,202
負債	2,097,434	2,205,570	2,096,241
(うち有利子負債)			
純資産	1,178,309	1,197,546	1,185,961
累積損益(利益剰余金)	1,168,309	1,187,546	1,175,961

(2)損益計算書から

(単位:千円)

項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総収入 (=売上高+営業外収益+特別利益)	5,306,584	5,357,193	5,315,491
経常損益	96,773	20,935	-10,765
当期損益	96,994	20,941	-10,059
減価償却前当期損益	104,519	34,888	7,176

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
借入金残高			
うち県からの借入金残高			
うち県以外からの借入金残高			
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高			

一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

貸借対照表 純資産 正味財産合計

利益剰余金 一般正味財産

損益計算書 損益計算書 正味財産増減計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益) 総収入(=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額)

経常損益 当期経常増減額

当期損益 当期一般正味財産増減額

累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	平成30年度	令和元年度	令和2年度
委託料	指定管理料、高次脳機能障害支援普及事業委託外	1,277,469	1,310,332	1,332,941
補助金・交付金・負担金	在宅移行児童一次支援事業補助金、看護師等充足対策事業補助金	2,108	1,184	16,187
合計		1,279,577	1,311,516	1,349,128

(2) その他

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利子補給				
税の減免額				
出資金				
貸付金				
上記以外のもの				
合計		0	0	0

(3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	平成30年度	令和元年度	令和2年度
委託料のうち再委託したもの	給食業務、建物総合管理業務、医事業務等	515,388	543,169	561,650
再委託のうち入札によるもの	建物総合管理業務、医事業務等	116,916	260,442	268,384
再委託のうち随意契約によるもの	給食業務等	398,472	282,727	293,266

6 役職員の状況

(1) 役職員数(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
常勤役員数	3	3	3
うち県退職者	2	2	2
うち県派遣職員	1	1	1
常勤職員数	461	457	452
うち県退職者	0	0	0
うち県派遣職員	18	15	13

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
役員数(県派遣又は県OB)	3人(3人)	3人(3人)	3人(3人)
役員平均年齢	63.3歳	59.7歳	60.7歳
平均年収(千円)	11,595千円	12,256千円	12,305千円
職員数(県派遣又は県OB)	460.1人(17.3人)	456.1人(15人)	452.4人(13人)
職員平均年齢	39.5歳	39.6歳	39.5歳
平均年収(千円)	6,693千円	6,682千円	6,620千円

対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)

役職員数は実人員を記入してください。

平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

役職員数は実人員を記入してください。

令和3年度中の毎月1日現在の役職員数を合計し12か月で割り、小数点第2位を四捨五入してください。

例:4月の役員数が5名、9月末で1名減り、年度末は4名であった場合は4.5人となります。

令和3年度の平均年収については推計となる。

7 改革方針の取組状況

改革方針(区分)	県と連携した経営改善
改革方針(概要)	・県立施設である千葉リハビリテーションセンターの管理者として、当該施設の使命や役割を果たせるよう、県の関与の下、利用者サービスの向上及び経営の改善を図る。
取組状況	・(公財)日本医療機能評価機構の第三者評価である病院機能評価を令和元年度に受審し、審査において高い評価を受けた。また、審査結果に基づき再度自己評価を行い、医療の質の向上に向けた活動を継続的に行っている。福祉部門においても福祉サービス第三者評価を受審し、センター全体としてサービスの質と機能の改善・向上に継続的に取り組んでいる。 ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、緊急事態宣言発令期間を中心にサービス継続の為に一部施設において稼働を制限したことにより、センター全体の入院利用者は75,743人(前年比 5,538人)、利用率は85.8%(前年比 6.0ポイント)となった。一方で、通常通り稼働している施設の稼働率を維持し、最小限の減収(医療・福祉事業収入対前年度比 1.9%)に留めた。
その他(特記事項等)	

*平成28年4月に千葉県行政改革推進本部で決定した改革方針とその取組状況を記載してください。